

## 町内の園児へ 帽子の贈呈式



2月9日、あゆかい保育園で帽子の贈呈が行われました。贈呈したのは山形新興株式会社（竹田良一社長）。竹田社長が中国に材料の買い付けに行った際、園児に合うようなかわいい帽子を見つけ即購入し、町内5つの保育園の園児に520個が贈られました。この日は保育園を代表して、あゆかい保育園の園児に帽子が贈呈され、手渡された園児たちは早速かぶって大喜びで室内を走り回っていました。

## 地域みんなで冬を楽しむ 西田尻地区冬季レク大会



2月13日、西田尻公民館で、冬季レク大会が行われました。毎年この時期に地元体育部が主催するこの大会は今回が29回目。そりリレーや缶けり、縄ないリレーなど、子どもから大人まで楽しめるゲームが盛りだくさん準備され、小雪が舞うなか、会場は笑いや歓声に包まれていました。男女ペアになって行われた福笑いでは、ペアの声に集中して顔を書いていたが…。おもしろい顔ばかり出来上がっていました。

## 農産物を知る・見る・笑う 農産物フェスティバル



2月20日、産業センターで町認定農業者連絡協議会主催による「農産物フェスティバル」が行われ、町の安全安心な農産物や牛乳・乳製品、それを作る認定農業者などの紹介が行われました。また、『めし友グランプリ』で北海道・東北ブロック代表となった「佃煮だいこん」の菅美代子さんからは、出品までの経過や値段設定の難しさなどの裏話、町民の皆さんからの応援に対する感謝のことばなどがありました。

## 地域と密着した活動が認められ 消防団が消防庁長官表彰受賞



2月21日、日本消防会館ニッショーホール（東京・虎ノ門）で、平成22年度全国消防団等地域活動表彰が行われ、白鷹町消防団が消防庁長官表彰を受賞しました。この賞は地域と密着した活動を展開している消防団が選考されるもので、今回は全国で37団体が受賞し、県内でも5番目という大変名誉な受賞です。団員確保や住宅用火災警報器の取り付け周知活動をはじめ、これまでの地道な活動が認められたものです。

## 粕漬コンテスト最優秀賞受賞

鈴木みどりさん（下山）

2月20日、大沼テパート米沢店で第37回粕漬コンテストが開催され、鈴木みどりさんが伝統部門で最優秀賞を受賞されました。5年連続の出品となった鈴木さんは、旦那さんが作る味噌を使用した瓜の粕漬けを出品し、「風味・歯切れ・見た目の光沢」などの審査基準から最高賞に選考されました。

昭和50年から、置賜の野菜粕漬けの普及を目的に開催され、現在では全国で唯一行われているこのコンテストは、出品者の減少などから今回が最後のコンテストになりました。

まさに有終の美、このたびの受賞まことにめでとございます。

